

山行申し込み、個人山行の届けは平井へお願いいたします。

携帯メールアドレス：tad-hira@ezweb.ne.jp または PC アド：izc00565@nifty.com

いわて生協山の会：2024 年 7 月 - 8 月の山行計画

山行日	行き先	難易度	参加費	参加〆切	備考
7/20(土)	霞露ヶ岳	★★☆☆	2,000 円	7/15	海拔 0m から頂上を目指します。
7/27(土)	女神山	★★☆☆	2,000 円	7/22	涼しい？滝巡りを楽しめます。
8/3(土)	八幡平	★☆☆☆	1,500 円	7/29	花の八幡平を1ツク楽しみましょう！
8/10(土)11(日)	—	—	—	—	お盆休み。個人山行の届を忘れずに！
8/19(月) -21(水)	双六岳-槍ヶ岳	★★★★	55,000 円	キャンセル待	2023 年のリベンジ企画です。西鎌尾根から槍ヶ岳を目指します。
8/25(日)	和賀岳	★★☆☆	3,000 円	8/19	渡渉のあるコースです。

参加費は 5 人参加の場合の概算です。人数により変更あります。予めご了承ください。申し込みは平井へ

県外山行のご案内

8/19(月)-21(水) 双六岳から西鎌尾根-槍ヶ岳へ周回

2023 年のリベンジ企画です。双六小屋の予約は OK！槍ヶ岳山荘予約は 7/20 にチャッ！

8/18(日) 牧野林発 15:00⇒東北道⇒途中仮眠⇒長野道・松本 IC 8/19(月) 7:00

8/19(月) 7:00 新穂高温泉発～わさび平～鏡平～小池新道(歩行 7:20)～14:40 双六小屋(泊)

8/20(火) 7:00 双六小屋発～双六岳～西鎌尾根(歩行 7:30)～15:30 槍ヶ岳山荘(泊)

8/21(水) 6:30 槍ヶ岳山荘発～槍ヶ岳～飛騨乗越～新穂高温泉⇒ベルフ牧野林 0:30 着

* 槍ヶ岳山荘予約受付：7/20(土) 9 時～

参加費：¥55,000(残金清算) 参加〆切：キャンセル待ち

9/14(土)-15(日) 御正躰山・石割山と大山(おおやま)を巡る

富士を展望できる山梨と神奈川の 3 つの山を巡ります。

9/14(土) 牧野林発 4:00⇒高速道⇒中央道・都留 IC⇒御正躰山(歩行 4:30)⇒ゲストハウスゆかり(泊)

8/15(日) 5:00 宿発⇒石割山登山口～石割山(歩行 2:00)⇒大山ヶ-ブル⇒阿夫利神社～大山～

(歩行 3:30)⇒大山ヶ-ブル 14:30⇒高速道⇒ベルフ牧野林 22:00 着

参加費：¥25,000(残金清算) 参加〆切：8/20

次回の例会は 2024/8/8(ホ) 18:30～ ベルフ青山 2F 会議室にて
9 月の山行計画と 10 月の県外山行などについて話合います。

■5/11(土) 安達太良山とクマガイソウ群生地

参加者 CL/金子・SL/平井・泉・秋元・藤倉・中根 6名

今日は、福島の子予想気温は28度 天気も良く、それでも7・8年前に行ったあの雪渓があるかもと言うことで、アイゼン持って出発です。盛岡ICで2人乗車して金子さんの車で、5人で5:30 出発しました。安達太良奥登山口 8:50。ロープウェイを使って降り立つと、そうそうこんな景色だった。足元も乾いて歩きやすく薬師岳に寄り道して展望を楽しみます。福島市内と信夫山が少しかすんで見えました。登山道の脇には、ショウジョウバカマ。雪解けたばかりのようです。でもあ



の大きな雪渓はなく、ほんの数メートルで渡りきってしまいました。以前は1メートル以上はあった雪壁を上れなくて、手を貸して貰って這い上がった事を思い出します。今年は雪解けが早いのでしょうか。10:30 頂上が見えました。たくさんの登山者が青空の下で笑顔です。日本百名山・東北百名山・花の百名山(1700m) 安達太良山に登頂で～す！ゆっくり、のんびり昼食をすませ、鉄山分岐経由でくろがね小屋に下山します。くろがね小屋 12:10。「もしかしたら、足湯があるかも？」な

んて淡い期待を持ちながら到着すると、只今工事中！完成するのは5年後だとか。どうしてそんなに時間がかかるの？多分その頃はもう来れないかも。旧道、馬車道が交差する案内板を横目でみながら、歩きやすく馬車道を下山しました。花の百名山になっているようなので、時期をずらしたらきっとたくさんの花を見られる山なんだろうなあ～と思いつつ、ショウジョウバカマの君もとっても可愛いよ！あだったら溪谷自然遊歩道の散策もとても楽しみにしていたのですが、令和4年8月の大雨で橋が流され、被害がひどかったようで、通行止めになっていました。残念でした。登山口に13:40 下山しました。水原のクマガイ草の里に14:20。クマガイ草が群生する鎌倉山は裏山のような山道で登って行くと、杉林の斜面にグリーンと盛り上がり、シーンと広がり、勢揃いして薄暗い所から私達を見ていました。凄かった！何か潜んで居そうです。地元の方々が20年以上もかけて守り続けてあのような群生が出来たのかと思うと、感慨深いものがありました。帰路について、盛岡ICに18:20頃無事に帰って来ました。楽しい一日でした。運転お疲れ様でした。(藤倉)



■5/16(土) 網張(県連・平日お花鑑賞山行)

参加者 CL/金子・泉・シガ・中根・フク子 5名

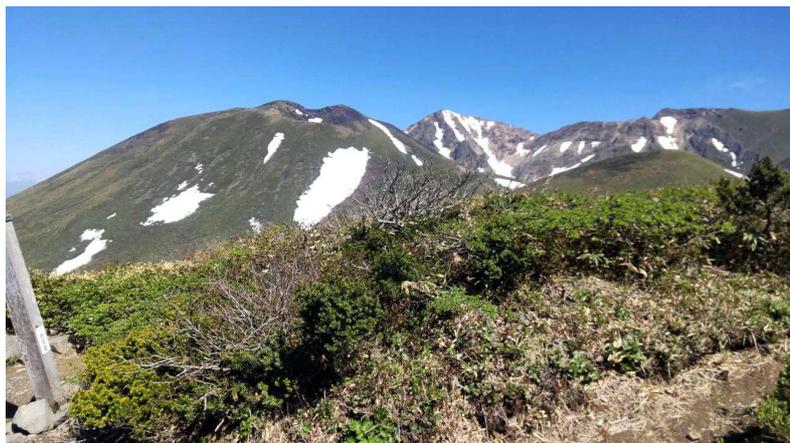
網張ビジターセンターにアウトドアを楽しむ会・胆江労山・盛岡山友会・花巻山友会。生協山の会から総勢32名の方が集合し、担当のアウトドアを楽しむ会の増田会長から挨拶と説明後、9:00に出発する。幅広い石段を登った先に、深緑の林に囲まれた厳かな雰囲気の中、網張薬師社が建っており、10分程で木造の「湯ノ沢橋」を渡る。シラカバロッジの建物が現れると目の前には網張スキー場のゲレンデが広がり、第1と第2リフトも見渡せる。今日は朝から岩手山や周りの山々もどんよりとした灰色の雲に覆われ、景観が少ない。日差しがなくゲレンデ脇の



登山道を花と山菜を探しながら、ひたすら登り続けると出てきました！水分を含むと花卉が透明に見えるという「スケルトンフラワー」の別名もあるサンカヨウの群落に皆さん一斉にカメラのシャッターを切る。標高があがると芽吹いたばかりの新緑の中に、ヤマザクラの優しいピンクとムラサキヤシオの紅紫色が鮮やかに映えている。兎平ロッジから第3リフトへ下り始めると、この辺りはやっと雪が融け、春が訪れたところなのか、所々に小さな残雪もあり、バツケの花・ショウジョウバカマ・ミツバオウレン・ツバメオモトなどの花が咲き誇り、私たちの目を楽しませてくれる。そして今日の目的の最後の極めつけは、ゲレンデの斜面一面に一塊 20~30 の花数で何か所も群生し咲いているシラネアオイの花でした。「ワ~凄い！」色も濃く、丁度見頃で最高でした。晴れておたらもっとよかったのにね…。雨が降ってきそうだったので、全員で集合写真を終え「下山はそれぞれの会の思いもあるでしょうから、自由に自然観察しながら下りましょう」とのことで、私たちは小雨の中第1リフトまで下りて昼食をとる。ゲレンデの中には小さなワラビもありましたが、目にもくれず 11:45 にはビジターセンターに着きました。今日の山行を企画してくれましたアウトドアを楽しむ会の皆様、本当に素晴らしいお花見の1日でした。ありがとうございました。お疲れさまでした。(泉)



■5/18(土) 秋田駒ヶ岳



CL/金子・SL/平井・伊藤 3名
フク子さんが直前にキャンセル(前日の強風で、畑がグチャグチャになったため)で3名の参加。6:00 集合、青空が広がって上天気。道の駅「あねっこ」でトイレ休憩して、6:50 登山口に到着。車は数台で空いていました。風が秋風のように冷たい。7:00 登山開始。いつもより花が少ないようです。イワカガミは蕾、イワナンが終わりかけています。横長根分岐に 8:00 到着、田沢湖が霞んでいました。山頂方向には雲がかかっていました。鳥海山は見えません。第2展望台では女岳が顔を出しているが、男岳は雲に隠れていました。横長根ではイワナンの群落やシラネアオイが例年よりたくさん蕾を付けていました。大焼砂に差し掛かると風が強くなってきました。はじめは後ろから吹いていたのが、横からになり今度は斜め前からになってきました。風はますます強くなり、吹き飛ばされそうです。今までに経験したことがない強風でした。大焼砂の中間点を過ぎたところで 9:00 に撤退することにしました。横長根に入ると今までの強風が嘘のようになくなり、やっぱり行けば良かったのかとも思える程でした。10:15 登山口に戻ってきました。11:10 に牧野林で解散となりました。(平井)

■6/10(日) 岩手山

参加者 CL/金子・SL/平井・泉・フク子・女鹿 5名

馬返し登山口を 6:50 に出発。7:35 に1合目着。7:50 に2合目、8:10 に3合目、9:00 に5合目。登山口では風が強く、寒いかな!?!としましたが、歩けば問題なく、吹く風は気持ちよく感じました。タニウツギ、山ツツジ、ウラジロヨウラク、ハクサンチドリや、ムシトリスミレがあちこちと出迎えてくれました。ムシトリスミレ…相変わらず名前とのギャップのあるかわいいお花です。またいくらかのチングルマが咲いてました。

お目当ては、五合目の新道へ抜ける通路からのシラネアオイです。通路に入ると景色が一変して、森のなかは



シラネアオイの花畑になっていました。白のシラネアオイや、サンカヨウの花を見つけると写真撮影会です。上に行くとショウジョウバカマがまだ咲いていたり、ミネザクラもまだ綺麗でした。8合目に 10:50 到着し、水場で水分補給しました。これもまた、相変わらず美味しい〜。10分程休んで出発し、11:40 に頂上到着しました。思ったほど寒くなく、お昼休憩は頂上でとり、写真撮影もして9号目小屋まで降りました。辺りはガスがかかり真っ白な中の、黄色いミヤマキンバイがあちこちに元気に咲いてました。さらに



お花を探し岩場の山道を降っていくと、イワウメの白い花があちこち

で見られ可愛かったです。また、今回のもうひとつのお目当てのユキワリコザクラや、イワヒゲに会えました。お花を観終わったら、あとはひたすら降りるだけ！これがしんどかったです。なんとか予定時間通りに下山出来ました。私は岩手山は2年ぶり、今年初の登山でした。ノン練習で岩手山に申し込んだ私も私だけ(笑)。以前は「しんどい〜」と、声をあげつつも何とか大丈夫だったんですが、今回は非常に辛かったです。何とか下山出来ました。これを書くにあたり、ヤママップを検索したところ、同じ日に岩手山に登山した方の記録があり、お花の名前を探せました。私達より後に登られたようで、頂上はすでにガスがかかっていたようです。わたし達はラッキーでした。ありがとうございました。(女鹿)

■6/15(土) 焼石岳

参加者 CL/金子・SL/平井・藤倉・中根・フク子 5名

満開だった桜も散り、車窓から黄金色に実った麦の畑が続き夏にちかづきあると実感する。登山口に近づく



につれ林道脇の駐車が目立ち嫌な予感がするがやっぱり人、人で大賑わい。8:15 何とか駐車出来、樹林帯の中急坂を詰めると 8:50 中沼到着。沼に沿ってアップダウンを繰り返して上沼の畔に咲くハクサンチドリにうっとり。つぶ沼分岐には雪渓があり雪解けたばかりの斜面にはミズバショウが咲きリュウキンカの黄色がまぶしい。段々と温度が上がっているようで、拭いても拭いても汗が滴り落ちる。10:10 銀名水到着。冷たい水が待っていた、五臓六腑に染みわたる。



ここよりは数カ所雪渓を渡り、ヒナザクラの群落だったりシラネアオイやミヤマシオガマ等を愛でながら、岩ゴロゴロの道をひたすら進み、11:10 焼石平到着。そこには人、人で溢れている。花巻、釜石労山の人達も来ていて挨拶を交わす。ハクサンイ